

令和 7 年 度

教 育 要 覧

Summary of Education in Hanawa

2025

埴 町 教 育 委 員 会

Hanawa Board of Education

目 次

1. 教育のあゆみ	3
2. 教育委員会の機構	8
3. 教育委員会基本構想	11
4. 教 育 予 算	12
5. 学校・こども園・幼稚園規模	14
6. 文 化 財	18
7. 図 書 館	19
8. 公民館・生涯学習・生涯スポーツ関係事業	20
9. あぶくま高原美術館	27
10. 学校給食センター	27
11. 教育関係団体名簿	27
12. 教育委員会職員	33

埧 町 民 憲 章

- 1 自然を大切にし、住みよい町をつくりましょう。
- 1 心身をきたえ、活力ある町をつくりましょう。
- 1 教養を高め、文化の町をつくりましょう。
- 1 仕事に励み、豊かな町をつくりましょう。
- 1 きまりを守り、明るい町をつくりましょう。

◎ 地 勢

塙町は、福島県の南端に位置していて、北は棚倉町・北東を鮫川村・南を矢祭町に、南東を茨城県北茨城市・高萩市・常陸太田市と境を接している。

東西約27km・南北約20km・面積211.40km²で、東は阿武隈山系・西は八溝山系が連なり、林野面積が町域の81%を占める、自然環境に恵まれた町である。

町の中央を久慈川が南流し、これに添って国道118号とJR水郡線が通じている。白河市へは国道289号で約40分、JR磐城塙駅から郡山市へは1時間40分、水戸市へは2時間で、ほぼ中間点にあり、そのほか国道349号・主要地方道塙大津港線があり、いわき市へは1時間40分程の距離にある。

気象は比較的温暖で、令和6年の平均気温は13.8℃、年間降水量は1,535.0mmである。

土地はおおむね肥沃で水稻・しいたけ・野菜・果樹などの栽培が主体で、杉・桧をはじめとする良質な林産資源も豊富である。近年は、ダリアの栽培にも取り組んでいる。

◎ 沿 革

塙町に確認された遺跡には、縄文時代中期から先人の足跡をとどめている。久慈川沿岸の河岸段丘には、縄文・弥生・古墳時代の出土品が包含され、とくに縄文土器には、東北的性格を持ち関東の影響も見られる。

本町に関係する地名が正史に記された初見は、『日本後紀』弘仁2年（811）4月22日条に「厩陸奥国海道十駅、更於通常陸道、置長有・高野二駅、為告機急也」とあって「高野」が塙町伊香辺りに比定されている。陸奥国府多賀城への連絡は海道を通るよりも、山道の「高野」を経由した方が早かったことが知られ、古くから久慈川沿岸を通路として、関東の文化が東北に搬入される接点にあった。

文治5年（1189）源頼朝の奥州合戦の恩賞により、結城朝光に白川などが与えられたことにより、当地域もその所領となった。しかし、16世紀末頃には白川領全土が佐竹氏の勢力圏に編入され、豊臣秀吉の奥州仕置の後、関ヶ原合戦で豊臣側についた佐竹義宣が慶長7年（1602）出羽秋田に移封されるまで、その支配下におかれた。

その後、当地域をはじめとする南郷の地は、幕府に収公され、幕府代官彦坂元正が棚倉に下代貴志五郎助等を派遣して、慶長11年（1606）まで支配した。これが塙地方が幕府の直轄領となった最初である。また慶長8年（1603）立花宗茂は寺山館から2万石加増され赤館城主となり、元和6年（1620）旧領筑後柳川に復した。当地域の村々は、近世初期から幕領として代官の支配するところと、棚倉藩によって支配される村が生じたのである。元和8年（1622）丹羽長重が常陸古渡から5万石で入封し、棚倉城の築城および城下町の整備を行ない、当町域の旧村はすべてその支配下におかれた。寛永4年（1627）内藤信照が近江より入封し、正保4年（1647）領内総検地が実施され藩体制が確立された。内藤氏は信照・信良・弑信と三代78年支配し、宝永2年（1705）駿河田中に移封するが、同地より太田資晴が入封し享保14年（1729）上野館林に所替えとなった時に、白川郡のうち67ヶ村24,590石余、その他常陸多賀郡、陸奥菊田郡、磐前郡などであわせて5万石余が幕府に収公された。

初代の代官は岡田庄太夫で、竹貫（古殿町）に陣屋を開いたが、同年9月会田伊右衛門にかわったとき、塙に代官所が開設された。上渋井・常世中野・下中塚・田野作・川下・川上の各村は、天明4年（1784）に棚倉藩に支配替えされたが、塙・下渋井・竹之内・板庭・上中塚・木野反・台宿・伊香・植田・真名畑・上石井の各村は、幕末一時的に磐城平藩の領地となった村もあったが、慶応4年（1868）4月まで、140余年間に45人の代官によって支配された。代官所は、慶応4年奥羽鎮撫総督府が最後の代官多田銃三郎の退任願を認め仙台藩をして接收させたことにより終りをつげた。棚倉藩領の村々は、天明4年支配替えのあった前記の村と、堀越・西河内・東河内・常世北野・湯船・山形・田代・大畑・前田・大蔵・湯岐・干泥・那倉・片貝の各村であった。

なお、太田資晴の移封後は、上野館林より松平武元が入封し延享3年（1746）旧領館林に移封遠江掛川より小笠原長恭が入封、長堯・長昌と在封し、文化14年（1817）肥前唐津に移封すると遠江浜松より井上正甫が入封、家督を継いだ正春が天保7年（1836）館林に移封となり石見浜田より松平康爵が入封、康圭・康泰・康英と4代にわたり在封し、慶応2年（1866）武蔵川越に移封すると、白河より阿部正静が入封したが、同4年戊辰戦争に際して、奥羽列藩同盟に参加、同年6月24日奥羽征討軍の攻撃を受け棚倉城は落城、丹羽長重の寛永元年（1624）棚倉築城以来阿部氏まで8家16代にわたった。

明治初年には、戊辰戦争が展開するなかで、明治元年（1868）8月磐城平民政局が設置され、同年12月当地域の全村が棚倉藩に交付、翌2年版籍奉還により阿部基之助が藩知事となった。明治4年7月廃藩置県により棚倉県所管となったが、同年11月2日合併により平県に所属、同月29日平県が磐前県と改称された。明治5年5月第5大区の小4区から小7区に、明治6年の改正で小3区、小4区と小6区、小7区に、明治7年の改正で小2区と小3区に属し、明治9年8月21日福島県が成立。同年12月の大小区改正により第18区となり、明治16年2月に川上村外19ヶ村・植田村外8ヶ村・東館村外10ヶ村戸長役場にそれぞれ属した。明治22年（1889）4月市制町村制施行により、常豊村（塙・下渋井・上渋井・竹之内・堀越・東河内・西河内・常世北野・常世中野）、笹原村（川上・板庭・中塚・田野作・田代・山形・大蔵・那倉・木野反・湯岐・片貝）、高城村（台宿・伊香・植田・真名畑・茗荷・内川・関岡）、石井村（上石井・中石井・下石井・戸塚）が成立した。昭和23年11月3日常豊村に町制を施行して塙町と改称、昭和30年3月10日町村合併促進法に基づき塙町と笹原村が合併して塙笹原町となるが、同年3月31日石井村と高城村の台宿・伊香・植田・真名畑が合併して再び塙町となった。昭和32年1月旧石井村の中石井・下石井・戸塚を矢祭町へ編入、昭和34年1月棚倉町の一部を当町に編入して現在に至っている。

1. 教育のあゆみ

塙小学校

明治

- | | | | |
|-----|-----|----|---------------------------------------|
| 6. | 6. | 18 | 塙・上渋井・下渋井・板庭の四ヶ村合として
民家を借りて、塙小学校開設 |
| 7. | | | 塙村字下町に校舎を新築 |
| 20. | 4. | 1 | 川上尋常小学校塙分教場となる。 |
| 25. | 12. | 16 | 常豊第二尋常小学校となる。 |
| 28. | 1. | 15 | 下渋井字町木戸37番地に移転 |
| 34. | 7. | 10 | 塙尋常小学校となる。 |
| 41. | 4. | 1 | 常豊尋常高等小学校の分教場となる。 |

昭和

- | | | | |
|-----|-----|----|-------------------------------|
| 23. | 4. | 5 | 下渋井字仲田11番地に移転
常豊第二小学校として独立 |
| 23. | 11. | 3 | 塙小学校となる。 |
| 41. | 4. | 1 | 上石井分校を統合 |
| 43. | 4. | 1 | 台宿小学校を統合 |
| 44. | 2. | 10 | 台宿字下川原5番地に校舎新築（第一期工事） |
| 45. | 2. | 20 | 〃（第二期工事） |
| 45. | 4. | 1 | 校舎新築移転 |

平成

- | | | | |
|-----|-----|----|----------------|
| 24. | 12. | 24 | 耐震補強・大規模改修工事完了 |
| 25. | 4. | 1 | 高城小学校を統合 |
| 30. | 4. | 1 | 常豊小学校を統合 |

（上石井分校）

明治

- | | | | |
|-----|-----|----|-----------------------------|
| 22. | 11. | 10 | 上石井宝泉寺を借りて石井小学校
上石井分教場開設 |
| 44. | 2. | 20 | 宝泉寺隣に校舎新築移転 |

昭和

- | | | | |
|-----|----|----|-----------------------------|
| 30. | 4. | 1 | 塙町立石井小学校上石井分校となる。 |
| 32. | 1. | 31 | 石井三地区分町により塙小学校
上石井分校となる。 |
| 41. | 4. | 1 | 塙小学校に統合 |

（台宿分校）

明治

- | | | | |
|-----|----|----|--------------------|
| 11. | | | 台宿に小学校開設 |
| 20. | 4. | 1 | 植田尋常小学校台宿分教場となる。 |
| 34. | 6. | 28 | 台宿尋常小学校となる。 |
| 41. | 4. | 1 | 高城尋常高等小学校台宿分教場となる。 |

昭和

- | | | | |
|-----|----|---|----------------|
| 22. | 4. | 1 | 高城小学校台宿分教場となる。 |
| 30. | 4. | 1 | 独立して台宿小学校となる。 |
| 43. | 4. | 1 | 塙小学校に統合 |

（高城小学校）

明治

- | | | | |
|-----|-----|---|---------------------------|
| 6. | 10. | 2 | 植田熊野神社境内に校舎新築し
植田小学校開設 |
| 20. | 4. | 1 | 植田尋常小学校となる。 |
| 23. | 4. | 1 | 高城尋常高等小学校となる。 |

昭和

- | | | | |
|-----|----|---|----------------|
| 22. | 4. | 1 | 高城小学校となる。 |
| 47. | 4. | 1 | 伊香分校を統合 |
| 47. | 7. | 3 | 植田字森戸25に校舎新築移転 |
| 49. | 4. | 1 | 真名畑小学校を統合 |

平成

- | | | | |
|-----|----|---|---------|
| 25. | 4. | 1 | 塙小学校に統合 |
|-----|----|---|---------|

（伊香分校）

明治

- | | | | |
|-----|----|---|--------------------|
| 7. | 9. | | 天照寺を借りて伊香小学校開設 |
| 21. | 4. | 1 | 植田尋常小学校伊香分教場となる。 |
| 26. | 4. | | 伊香尋常小学校となる。 |
| 41. | 4. | | 高城尋常高等小学校伊香分教場となる。 |

昭和

- | | | | |
|-----|----|---|-----------------|
| 22. | 4. | 1 | 高城小学校伊香分校となる。 |
| 30. | 1. | | 伊香字高ノ里34番地に校舎新築 |
| 47. | 4. | 1 | 高城小学校に統合 |

（真名畑分校・入山分校）

明治

- | | | | |
|-----|----|----|----------------------|
| 7. | 8. | 10 | 真名畑小学校開設 |
| 20. | 4. | 1 | 植田尋常小学校真名畑分教場となる。 |
| 26. | 4. | | 真名畑尋常小学校となる。 |
| 41. | 4. | | 真名畑尋常高等小学校真名畑分教場となる。 |

昭和

- | | | | |
|-----|----|----|------------------------------|
| 13. | 5. | 16 | 入山国有林内に入山分教場開設 |
| 22. | 4. | 1 | 高城小学校真名畑分校となる。 |
| 39. | 4. | 1 | 真名畑分校と入山分校が統合し
真名畑小学校となる。 |
| 49. | 4. | 1 | 高城小学校に統合 |

(常豊小学校)

明 治

- | | | | | |
|-----|-----|----|--|-----------------------------------|
| 10. | 4. | 1 | | 赤坂徳林寺を借りて常世小学校（常豊小学校）開校 |
| 10. | 9. | 15 | | 常世北野字八幡113番地に校舎移転 |
| 20. | 4. | 1 | | 川上尋常小学校の分教場となる。 |
| 22. | 9. | 28 | | 独立して常豊小学校となる。（分教場設置 塙・渋井・東河内・西河内） |
| 28. | 8. | 15 | | 常豊第一尋常小学校となる。 |
| 31. | 12. | 21 | | 常豊第一尋常高等小学校となる。 |

昭 和

- | | | | | |
|-----|----|---|--|-----------|
| 22. | 4. | 1 | | 常豊小学校となる。 |
| 44. | 4. | 1 | | 西河内分校を統合 |
| 46. | 4. | 1 | | 東河内分校を統合 |

平 成

- | | | | | |
|-----|-----|----|--|---------|
| 4. | 12. | 15 | | 校舎新築 |
| 30. | 4. | 1 | | 塙小学校に統合 |

(西河内分校)

明 治

- | | | | | |
|-----|-----|----|--|-------------------|
| 5. | | | | 民家を借りて西河内小学校開校 |
| 19. | 11. | 8 | | 西河内字吉ノ目128番地に校舎新設 |
| 20. | 4. | 1 | | 川上尋常小学校の分教場となる。 |
| 22. | 9. | 28 | | 常豊尋常小学校の分教場となる。 |
| 28. | 8. | 15 | | 常豊第三尋常小学校となる。 |
| 34. | 7. | 3 | | 西河内尋常小学校となる。 |
| 41. | 4. | 1 | | 常豊尋常高等小学校の分教場となる。 |

昭 和

- | | | | | |
|-----|----|---|--|----------|
| 44. | 4. | 1 | | 常豊小学校に統合 |
|-----|----|---|--|----------|

(東河内分校)

明 治

- | | | | | |
|-----|----|----|--|--------------------|
| 6. | 6. | 12 | | 東河内長岩寺を借りて東河内小学校開設 |
| 7. | 8. | | | 海蔵寺へ転設 |
| 10. | 9. | 15 | | 校舎新築 |
| 20. | 4. | 1 | | 川上尋常小学校の分教場となる。 |
| 22. | 9. | 28 | | 常豊尋常小学校の分教場となる。 |
| 28. | 8. | 15 | | 常豊第四尋常小学校となる。 |
| 34. | 4. | 1 | | 東河内尋常小学校となる。 |
| 41. | 4. | 1 | | 常豊尋常高等小学校の分教場となる。 |

昭 和

- | | | | | |
|-----|----|---|--|----------|
| 46. | 4. | 1 | | 常豊小学校に統合 |
|-----|----|---|--|----------|

笹原小学校

明治

- | | | | |
|-----|-----|----|---|
| 6. | 3. | 1 | 賢瑞院を借りて川上小学校開設 |
| 11. | 11. | 22 | 川上字堀之内176番地に校舎新築 |
| 20. | 4. | 1 | 川上尋常小学校となる。
(分教場設置 常世・塙・渋井・
東河内・西河内・大蔵) |
| 26. | 5. | 1 | 笹原尋常小学校となる。 |
| 27. | 5. | 6 | 川上馬場672番地に校舎新築移転 |
| 28. | 3. | 24 | 笹原尋常高等小学校となる。 |
| 43. | 6. | 24 | 川上字馬場77番地に校舎新築移転 |

昭和

- | | | | |
|-----|----|---|-----------|
| 22. | 4. | 1 | 笹原小学校となる。 |
| 41. | 4. | 1 | 丸ヶ草分校を統合 |
| 46. | 4. | 1 | 田代分校を統合 |
| 51. | 4. | 1 | 大蔵分校を統合 |
| 53. | 4. | 1 | 木野反分校を統合 |

平成

- | | | | |
|-----|----|----|---------------|
| 1. | 3. | 31 | 校舎新築 |
| 15. | 4. | 1 | 那倉小学校を統合 |
| 24. | 4. | 1 | 片貝小学校・矢塚分校を統合 |

(大蔵分校)

明治

- | | | | |
|-----|----|---|----------------|
| 22. | 8. | | 川上尋常小学校大蔵分教室開設 |
| 37. | 6. | 2 | 校舎新築 |

昭和

- | | | | |
|-----|----|---|---------------|
| 22. | 4. | 1 | 笹原小学校大蔵分校となる。 |
| 51. | 4. | 1 | 笹原小学校に統合 |

(木野反分校)

- | | | | |
|-----|----|----|-----------------|
| 22. | 8. | | 川上尋常小学校木野反分教室開設 |
| 37. | 5. | 23 | 校舎新築 |

昭和

- | | | | |
|-----|----|---|----------------|
| 22. | 4. | 1 | 笹原小学校木野反分校となる。 |
| 53. | 4. | 1 | 笹原小学校に統合 |

(矢塚分校)

昭和

- | | | | |
|-----|-----|---|-------------------------------------|
| 26. | 7. | 1 | 笹原小学校滝ノ入分校開設 (那倉
字滝ノ入国有林94林班ヨ小班) |
| 29. | 4. | 1 | 片貝小学校矢塚分校となる。 |
| 54. | 11. | 1 | 校舎新築 |

平成

- | | | | |
|-----|----|---|----------|
| 24. | 4. | 1 | 笹原小学校に統合 |
|-----|----|---|----------|

(丸ヶ草分校)

明治

- | | | | |
|-----|----|----|--|
| 22. | 8. | | 川上尋常小学校田代分教室開設
(創立当時は丸ヶ草分校を田代
分校といった。) |
| 37. | 5. | 24 | 校舎新築 |
| 22. | 4. | 1 | 笹原小学校田代分校となる。 |
| 24. | 4. | 1 | 笹原小学校丸ヶ草分校となる。 |
| 41. | 4. | 1 | 笹原小学校に統合 |

(田代分校)

明治

- | | | | |
|-----|----|----|----------------|
| 37. | 4. | 1 | 民家を借りて橋場分教室開設 |
| 37. | 5. | 24 | 田代字橋場34番地に校舎新築 |

昭和

- | | | | |
|-----|----|---|---------------|
| 22. | 4. | 1 | 笹原小学校橋場分校となる。 |
| 24. | 4. | 1 | 笹原小学校田代分校となる。 |
| 46. | 4. | 1 | 笹原小学校に統合 |

(那倉小学校)

明治

- | | | | |
|-----|----|--|------------------|
| 16. | | | 民家を借りて那倉小学校開校 |
| 22. | 8. | | 川上尋常小学校那倉分教室となる。 |
| 28. | 3. | | 笹原尋常小学校那倉分教場となる。 |
| 44. | | | 那倉字吉元59番地に校舎新築 |

昭和

- | | | | |
|-----|----|---|---------------|
| 22. | 4. | 1 | 笹原小学校那倉分校となる。 |
| 27. | 4. | 1 | 那倉小学校として独立 |
| 29. | 5. | | 校舎新築 |

平成

- | | | | |
|-----|----|---|----------|
| 15. | 4. | 1 | 笹原小学校に統合 |
|-----|----|---|----------|

(片貝小学校)

明治

- | | | | |
|-----|----|---|------------------|
| 6. | 7. | 1 | 民家を借りて片貝小学校開設 |
| 22. | 8. | | 川上尋常小学校片貝分教室となる。 |
| 26. | 5. | 1 | 笹原尋常小学校片貝分教場となる。 |

昭和

- | | | | |
|-----|----|----|---------------|
| 22. | 4. | 1 | 笹原小学校片貝分校となる。 |
| 29. | 4. | 1 | 片貝小学校として独立 |
| 32. | 6. | 26 | 校舎新築 |

平成

- | | | | |
|-----|----|---|----------|
| 24. | 4. | 1 | 笹原小学校に統合 |
|-----|----|---|----------|

塙中学校

昭和

22.	4.	25	常豊中学校開設	
23.	11.	3	町制施行により塙中学校となる。	
26.	5.	24	常世北野字八幡299番地に校舎新築	
41.	4.	1	統合のため塙中学校塙校舎となる。	
42.	3.	25	竹之内字草田3番地に校舎新築	(第一期工事)
42.	12.	20	〃	(第二期工事)
43.	1.	8	新校舎で授業開始	

平成

22.	10.	1	校舎新築	
-----	-----	---	------	--

(笹原中学校)

昭和

22.	4.	25	笹原中学校開設	
24.	4.	29	川上字馬場57番地に校舎新築	
42.	4.	1	統合のため塙中学校笹原校舎となる。	
43.	4.	4	新校舎で授業開始	

(高城中学校)

昭和

22.	4.	25	高城中学校開設	
26.	9.	4	植田字坂ノ下100番地に校舎新築	
41.	4.	1	統合のため塙中学校高城校舎となる。	
43.	1.	8	新校舎で授業開始	

(那倉中学校)

昭和

22.	4.	25	笹原中学校那倉分校開設	
27.	4.	1	那倉中学校として独立	
47.	4.	1	塙中学校に統合	

(片貝中学校)

昭和

23.	1.	1	笹原中学校片貝冬季分室開設	
29.	4.	1	片貝中学校として独立	
47.	4.	1	塙中学校に統合	

はなわこども園

令和

2. 4. 1 | 塙字材木町70番地10に開設（0才児～5才児）

（塙幼稚園）

昭和

40. 4. 1 | 塙小学校内に開設（5才児）
41. 4. 1 | 旧上石井分校跡に移転
45. 4. 1 | 旧台宿小学校跡に移転
49. 4. 1 | 4才児学級増設
54. 2. 11 | 台宿字下川原49番地に園舎新築移転

平成

3. 1. 8 | 園舎増築
15. 5. 1 | 預かり保育開始
20. 4. 1 | 高城幼稚園を統合
30. 4. 1 | 常豊幼稚園を統合

令和

2. 4. 1 | はなわこども園幼稚部

（常豊幼稚園）

昭和

48. 4. 1 | 常豊小学校内に開設（5才児）
53. 2. 15 | 常世北野字八幡120番地に園舎新築
53. 4. 1 | 1学級増（4才児）

平成

15. 5. 1 | 預かり保育開始
30. 4. 1 | 塙幼稚園に統合

（高城幼稚園）

昭和

63. 4. 1 | 植田字中之内60番地に開設（4才児、5才児）

平成

20. 4. 1 | 塙幼稚園に統合

笹原幼稚園

昭和

52. 4. 1 | 川上字馬場57番地に開設（4才児、5才児）

平成

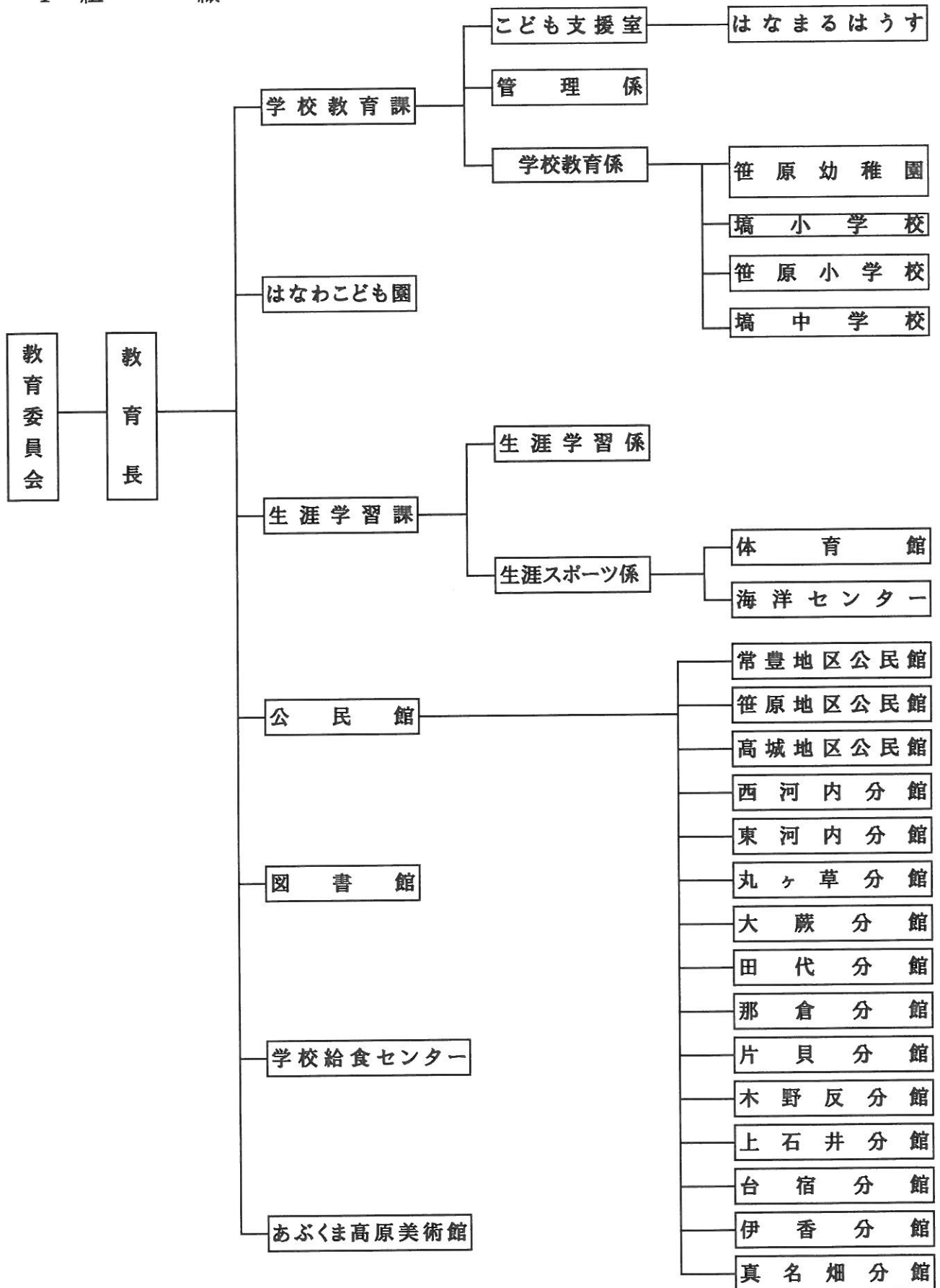
21. 9. 1 | 預かり保育開始

令和

2. 4. 1 | 3才児学級増設

2. 教育委員会の機構

1 組 織



2 事 務 分 掌

課・係・機関		事 務 分 掌
学 校 教 育 課	こども支援室	1. 放課後児童健全育成事業に関する事。 2. 不登校対策に関する事。 3. 子ども・子育て支援事業計画に関する事。 4. 子ども・子育て会議に関する事。 5. 子ども子育て支援交付金事業に関する事。 6. 児童福祉に関する事。 7. 児童相談（児童虐待）支援に関する事。 8. 児童福祉施設に関する事。 9. 子ども第三の居場所事業に関する事。 10. その他こどもの支援に関する事。
	管 理 係	1. 委員会の会議に関する事。 2. 職員（県費支弁職員を除く。）の任免、給与、分限、懲戒、服務、その他勤務条件に関する事。 3. 議会の議決を経るべき議案に対する意見の申出に関する事。 4. 条例、規則規程の制定改廃に関する事。 5. 公印の管理に関する事。 6. 課内の文書の收受、発送及び保管に関する事。 7. 広報に関する事。 8. 教育行政に係る相談の総括に関する事。 9. 奨学資金貸与に関する事。 10. 施設の整備計画及び施設設備の整備に関する事。 11. 教育財産の取得申出に関する事。 12. 教育財産管理に関する事。 13. スクールバス及び課内の車輛の運行管理及び車輛の整備に関する事。 14. 施設備品に関する事。 15. 予算の編成及び管理に関する事。 16. 振興実施計画に関する事。 17. 税外収入に関する事。 18. 監査に関する事。 19. ICT支援に関する事。 20. 他課等のいずれにも属しない事務に関する事。 21. 課内の庶務に関する事。
	学校教育係	1. 義務教育の就学に関する事。 2. 幼児教育の奨励に関する事。 3. 教職員（県費支弁職員）の服務に関する事。 4. 教職員の研修に関する事。 5. 学級編制に関する事。 6. 教科書に関する事。 7. 教育課程に関する事。 8. 学校保健に関する事。 9. 教材に関する事。

課・係・機関		事 務 分 掌
はなわこども園	こども園管理係	1. 公印の管理に関すること。 2. こども園内の文書の收受、発送及び保管に関すること。 3. 施設備品に関すること。 4. 予算の編成及び管理に関すること。 5. 振興実施計画に関すること。 6. 税外収入に関すること。 7. 監査に関すること。 8. こども園の入園等に関すること。 9. こども園内の庶務に関すること。
生涯学習課	生涯学習係	1. 生涯学習の推進に関すること。 2. 社会教育委員に関すること。 3. 文化財の保護及び文化財保護審議会に関すること。 4. 生涯学習関係団体の育成及び指導者の養成に関すること。 5. 青少年教育に関すること。（青少年育成町民会議、少年団体連絡協議会を含む。） 6. 課内の文書收受、発送及び保管に関すること。 7. 芸術文化の振興に関すること。 8. 町史に関すること。 9. 公民館との連絡調整に関すること。 10. 予算の編成及び管理に関すること。 11. 振興実施計画に関すること。 12. 税外収入に関すること。 13. 監査に関すること。 14. あぶくま高原美術館の運営管理に関すること。 15. 課内の庶務に関すること。
	生涯スポーツ係	1. 生涯スポーツの推進に関すること。 2. 社会体育の推進及び体育施設の管理に関すること。 3. 学校体育施設の開放に関すること。 4. スポーツ推進委員に関すること。 5. 社会体育団体の育成指導に関すること。 6. 埴町B&G海洋センターの運営管理に関すること。 7. 山村広場施設の運営管理に関すること。 8. 課内の車輛の運行管理に関すること。 9. その他社会体育の振興に関すること。
公民館		1. 公民館事業の計画実施、各種学級開設、分館活動に関すること。 2. 社会教育施設の運営管理に関すること。 3. 公民館運営審議会委員に関すること。 4. 公印の管理に関すること。
学校給食センター		1. 小学校、中学校等の学校給食調理業務に関すること。 2. 学校給食の指導業務に関すること。
図書館		1. 図書館の施設管理に関すること。 2. 図書館事業の計画運営に関すること。

4. 教 育 予 算

令和7年度埴町一般会計当初予算額

歳 出

款			本年度予算額	構 成 比
1	議 会 費		68,823 千円	1.1 %
2	総 務 費		1,253,713	19.3
3	民 生 費		1,291,703	19.8
4	衛 生 費		557,794	8.6
5	労 働 費		3,907	0.1
6	農 林 水 産 業 費		549,774	8.4
7	商 工 費		201,219	3.1
8	土 木 費		833,945	12.8
9	消 防 費		246,350	3.8
10	教 育 費		766,025	11.8
11	災 害 復 旧 費		25	0.0
12	公 債 費		729,721	11.2
13	諸 支 出 金		1	0.0
14	予 備 費		4,500	0.1
歳 出 合 計			6,507,500	100.0

令和7年度教育費当初予算額

歳 出

項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較
児 童 福 祉 費		170,111 千円	140,153 千円	29,958 千円
	こ ども 園 費 保 育 部	156,094	129,077	27,017
	児童福祉施設運営 事業費	0	0	0
	子ども第三の居場 所運営事業費	14,017	11,076	2,941
教育総務費		135,108	150,621	△ 15,513
	教 育 委 員 会 費	980	981	△ 1
	事 務 局 費	104,853	120,839	△ 15,986
	ス ク ー ル バ ス 運 行 管 理 費	29,275	28,801	474
小 学 校 費		124,432	144,544	△ 20,112
	学 校 管 理 費	47,973	56,815	△ 8,842
	教 育 振 興 費	51,674	63,787	△ 12,113
	放 課 後 児 童 健 全 育 成 事 業	24,785	23,942	843
中 学 校 費		78,135	74,051	4,084
	学 校 管 理 費	26,265	27,942	△ 1,677
	教 育 振 興 費	41,200	35,439	5,761
	語学指導事業費	10,670	10,670	0
幼 稚 園 費		162,820	147,806	15,014
	幼 稚 園 費	162,820	147,806	15,014
社会教育費		108,835	92,056	16,779
	社会教育総務費	27,503	25,170	2,333
	公 民 館 費	42,431	34,084	8,347
	文 化 財 保 護 費	2,945	2,368	577
	図 書 館 費	32,527	25,441	7,086
	美 術 館 管 理 費	3,429	4,993	△ 1,564
保 健 体 育 費		156,695	150,763	5,932
	保健体育総務費	43,633	40,497	3,136
	学 校 給 食 セ ン タ ー 費	104,483	100,795	3,688
	海 洋 セ ン タ ー 管 理 費	8,579	9,471	△ 892
合 計		936,136	899,994	36,142

5. 学校・こども園・幼稚園規模

◆ 学校・こども園・幼稚園別職員数

(R7. 5. 1)

学校別		区分	校（園）長 教頭（副園長） 氏 名	男・女別	県 費							町 費					合 計 数
					校 長	教 頭	教 諭	養 護 教 諭	講 師	事 務 職 員	栄 養 教 諭	総 数	園 長	副 園 長	教 諭 等	そ の 他	
小 学 校	埴 小 学 校	稲川 竜寿	男	1		4		1			6				2	2	8
		-----	女		1	12	1	1	1		16				15	15	31
		鈴木 美沙歩	計	1	1	16	1	2	1		22				17	17	39
	笹原小学校	佐藤 克浩	男	1		1		1			3				1	1	4
		-----	女		1	3	1		1		6			1	3	4	10
		岸波 明美	計	1	1	4	1	1	1		9				4	5	14
	小 学 校 計		男	2		5		2			9				3	3	12
			女		2	15	2	1	2		22			1	18	19	41
			計	2	2	20	2	3	2		31				21	22	53
中 学 校	埴 中 学 校	石田 富加志	男	1	1	6					8				2	1	9
		-----	女			5	1	3	1	1	11				4	4	15
		小林 弘典	計	1	1	11	1	3	1	1	19				6	5	24
こ ど も 園 ・ 幼 稚 園	はなわこども園	藤田 智	男									1			1	2	2
		-----	女										1	13	43	57	57
		八幡 昌江	計									1	1	13	44	59	59
	笹原幼稚園	佐藤 克浩	男									(1)				(1)	(1)
		-----	女											2	1	3	3
			計									(1)		2	1	(1)	(1)
	こども園・幼稚園計		男									(1)			1	(1)	(1)
			女										1	15	44	60	60
			計									(1)	1	15	45	(1)	(1)
合 計		男	3	1	11		2			17	(1)			6	(1)	(1)	
		女		2	20	3	4	3	1	33		1	15	66	83	116	
		計	3	3	31	3	6	3	1	50	(1)	1	15	72	(1)	(1)	

講師は、非常勤講師を含む。

() は、兼務者数。

「教諭等」は教諭、保育士、主査の正規職員を計上した。

「その他」は用務員、特別支援教育支援員、放課後児童支援員等の会計年度任用職員を計上した。

◆ 児童生徒数及び学級数

◎ 小 学 校

(R 7. 5. 1)

区 分		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	支 援 学 級	合 計		
埴 小 学 校	児童数	31 0	54 (3)	46 (3)	62 (2)	55 (4)	41 0	(12)	289	男	151
	学級数	2	2	2	2	2	2	2	14	女	138
笹 原 小 学 校	児童数	3 0	4 0	4 0	6 0	5 (1)	11 (1)	(2)	33	男	13
	学級数	1		1		1		1	4	女	20
合 計	児童数	34 0	58 (3)	50 (3)	68 (2)	60 (5)	52 (1)	(14)	322	男	164
	学級数	3	2	5		3	2	3	18	女	158

※ 児童数欄 () は、支援学級在級者 (内数)

◎ 中 学 校

(R 7. 5. 1)

区 分		1 年	2 年	3 年	支 援 学 級	合 計		
埴 中 学 校	生徒数	46 (2)	62 (3)	62 (1)	(6)	170	男	90
	学級数	2	2	2	2	8	女	80

※ 生徒数欄 () は、支援学級在級者 (内数を表示)

◎ こども園・幼稚園

(R7. 5. 1)

区 分		0才児	1才児	2才児	年少 (3才児)	年中 (4才児)	年長 (5才児)	合計	男・女別	
はなわこども園	園児数	8	26	21	35	48	34	172	男	86
	学級数	1	2	2	1	1	1	8	女	86
笹原幼稚園	園児数				1	1	1	3	男	2
	学級数				1			1	女	1
合 計	園児数	8	26	21	36	49	35	175	男	88
	学級数	1	2	2	3			9	女	87

◆ 小・中学校・こども園・幼稚園の施設

◎ 校地保有面積

(R7. 5. 1) (㎡)

区分 学校		用地総面積	用 地 内 訳			
			校 舎 敷 地	屋 外 運 動 場	そ の 他	(借地)
小 学 校	埴小学校	19,506	5,606	11,706	2,194	
	笹原小学校	15,024	4,855	6,725 (2,435)	3,444 (69)	(2,504)
	計	34,530	10,461	18,431 (2,435)	5,638 (69)	(2,504)
埴中学校		36,763	12,983	23,780		
こども園・幼稚園	はなわこども園	9,963	4,036	2,285	3,642	
	笹原幼稚園	1,534	594	940		
	計	11,497	4,630	3,225	3,642	
合 計		82,790	28,074	45,436 (2,435)	9,280 (69)	(2,504)

() 内は借地面積内数

◎ 校舎保有面積

(R 7. 5. 1)

学校別		一 般 校 舎			屋 内 運 動 場			計
		建設年度	保有面積	構 造 別	建設年度	保有面積	構 造 別	保有面積
小 学 校	埴 小 学 校	S44	3,214 m ²	R 3,195 W 19	S45	754 m ²	S 754	3,968 m ²
	笹原小学校	S63	2,492	S 2,458 W 34	S50	602	S 602	3,094
	計		5,706	R 3,195 S 2,458 W 53		1,356	S 1,356	7,062
	埴 中 学 校	H22 H23	4,443 166	R 4,443 R 166	S43 H28	1,317 559	S 1,317 S 559	6,485
こ ど も 園 ・ 幼 稚 園	はなわこども園	R1	3,096	S 3,096				
	笹原幼稚園	S51	424	S 406 W 18				
	計		3,520	S 3,502 W 18				

※ R……鉄筋コンクリート S……鉄骨造 W……木造

◆ 学校プール設置状況

(R 7. 5. 1)

学 校 名	設置年月日	水槽規格 (単位m)	コース数	水 面 積	備 考
埴 小 学 校	S 47.4	25×12	6	300 m ²	H元年度プール防水工事 H22年度ろ過機交換
笹 原 小 学 校	S 47.4	25×12	6	300 m ²	H10年度プール防水工事 H25年度ろ過機交換

6. 文 化 財

◆ 県 指 定

種 別	指定 番号	指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 者	備 考
天然記念物	27	S31. 9. 4	向ヶ岡公園の桜	大字塙字 桜木町204-1	塙 町	塙 町 長	
建 造 物	50	H14. 3. 29	台宿薬師堂	大字台宿 字大久保53	薬 王 寺	住職 大友栄範	(附)厨子風輿

◆ 町 指 定

種 別	指定 番号	指定年月日	名 称	所 在 地	所 有 者	管 理 者	年号時代	備 考
彫 刻	1	S51. 2. 12	木 造 十 一 面 観 音 立 像	大字伊香 字古宿213	古宿共有 16名	鈴木忠一	江戸期	
建造物	2	S51. 2. 12	古 宿 観 音 堂	大字伊香 字古宿213	〃	〃	〃	S61年度屋根葺替 H18年度回廊修繕 H23年度壁・床修繕
〃	3	S51. 2. 12	台 宿 薬 王 寺 薬 師 堂	大字台宿 字大久保53	薬 王 寺	住職 大友栄範	文 政 年 間	S62年度一部屋根葺替 H20年度防災施設設置
〃	4	S51. 2. 12	常 世 観 音 堂	大字常世中野 字舟木原86	常世中野 区	常世中野 区 長	天 保 年 間	H5 年 度 屋 根 葺 替
〃	5	S51. 2. 12	湯 舟 観 音 堂	大字山形 字桜下134	賢 瑞 院	住職 岩井義道	江 戸 末 期	
〃	6	S51. 2. 12	東 浄 寺 薬 師 堂	大字川上 字薄久保33	東 浄 寺	住職 大場貢正	江 戸 中 期	H16年度柱・回廊・ 屋 根 修 理
史 跡	7	S51. 2. 12	陸奥代官 塙 陣 屋 跡	大字塙 字本町45-20	塙 町	塙 町 長	江 戸	H17 年 度 子 育 て 地 蔵 堂 再 建
彫 刻	8	S51. 9. 21	銅 造 地 蔵 尊 半 跏 像	大字塙 字本町45-20		塙 三 区 長	宝暦3年	
史 跡	9	S51. 9. 21	向ヶ岡公園	大字塙 字桜木町204-1	塙 町	塙 町 長	江 戸 末 期	S62年度東側石積 H20年度駐車場整備 H25石積補強・フェ ンス設置
考 古	10	S54. 4. 13	板 碑	大字上渋井 字寄居166	上 渋 井 区	上 渋 井 区 長	延文5年	
彫 刻	11	H 2. 1. 11	木 造 如 意 輪 観 音 菩 薩 坐 像	大字常世中野 字舟木原86	常世中野 区	常世中野 区 長	南 北 朝	H24 年 度 修 復
〃	12	H 2. 1. 11	木 造 地 蔵 菩 薩 半 跏 像	大字川上 字寺下95	賢 瑞 院	住職 岩井義道	南 北 朝	
〃	13	H 2. 1. 11	木 造 聖 観 音 菩 薩 坐 像	大字山形 字桜下134	〃	〃	室 町	

7. 図 書 館

1 所在地及び開館年月日

所 在 地 埴町大字埴字栄町 6 8 番地 6
開館年月日 平成 4 年 4 月 1 日

2 施設の概要

構 造 木造一部 R C 造
面 積 敷 地 面 積 2, 1 6 4 m²
床 面 積 8 5 2. 1 0 m²
(1階 199. 00 m² 2階 653. 10 m² 計 852. 10 m²)

3 開館時間・休館日

- (1) 開館時間 午前 1 0 時～午後 7 時まで (火～土曜日)
午前 1 0 時～午後 5 時まで (日曜日、国民の祝日)
- (2) 休 館 日 月曜日(祝日等の場合は翌日) / 祝日等の翌日 (この日が土・日曜日
及び祝日等の場合は開館) / 年末年始 (12月29日～翌年1月4日) /
図書整理日 (5月、6月、10月、11月、1月、2月の末日、9月8日～14日)

◎ 図書館活動の目標

1. 図書資料の収集整理につとめ、新鮮でしかも内容豊かな資料の提供につとめる。
 - ・情報化時代に対応した図書館サービスをめざす。
 - ・リクエスト・サービスを実施する。
2. 町内全域で均等かつ広範な利用のための工夫をする。
 - ・個人貸出 利用率の向上 (特に青少年の利用増大につとめる)
 - ・新刊、その他の読書案内につとめる。
 - ・レファレンスサービスの P R につとめる。
3. 各種事業、行事、広報活動の計画的な推進につとめる。
 - ・「図書館おはなし会」の開催 (年 4 回)
 - ・「プレママ・プレパパ赤ちゃんに贈る小さなおはなし会」の開催 (年 1 2 回)
 - ・「図書館まつり」「まんがまつり」「読書マラソン」の実施
 - ・手づくりの本、講習会の開催
 - ・一人暮らし高齢者への本の宅配実施
 - ・幼・小・中学校及び町内施設への図書貸出実施
 - ・子育て世代への母子宅配実施
 - ・子育て支援団体への図書の出前実施
 - ・「図書館だより」の発行及び I P 告知端末等の活用による図書館サービスの内容周知
4. 町民の文化活動の場としての施設提供をすすめる。
 - ・各コーナーを使った図書館活動の支援
5. 学校図書室、県内各公共図書館と協力し、図書館業務の向上につとめる。
 - ・学校図書室担当者との懇談会
6. 子どもの読書活動の推進につとめる。
 - ・埴町子ども読書活動推進計画に基づき、子どもが読書に親しみ、かつ意欲的に読書に取り組む習慣が身につくよう、家庭や学校、関係機関と連携を図る。

8. 公民館・生涯学習・生涯スポーツ関係事業

◆ 公民館運営方針

埴町教育委員会基本方針に基づき、社会の進展と変化に対応する生涯学習の拠点として、教育的・文化的な諸条件の整備を図り、町民の自発的、自主的要求課題に即応する教育・文化等の活動を展開し、心身ともに豊かな人間の育成と、住みよい町づくりをすすめる。

◎ 重点事項

1 自ら学習する生涯学習の推進

(1) 各種学級、教室、講座の開設による学習機会の拡充

- ・ 自主学級（地域学級等）の育成 ・ 奨励 ・ 支援
- ・ 高齢者教室の充実
- ・ 各種講座・教室の充実

(2) 町立図書館との連携

- ・ 図書利用の推進

2 芸術文化の創造と文化伝承の充実

(1) 芸術文化活動の奨励 ・ 指導者の育成

- ・ 自主的な文化活動の奨励
- ・ 展示発表機会の提供
- ・ 各種文化団体との連絡・調整
- ・ 芸術文化指導者の育成

(2) 埴町立あぶくま高原美術館との連携

3 地域・家庭づくりの推進

(1) 明るい地域・家庭づくりの推進

(2) 家庭教育の充実

4 広報活動の推進

- ・ 広報はなわ、I P 告知放送の活用

5 本館・地区公民館・分館の管理運営の検討

- ・ 本館（1館）・地区公民館（3館）・分館（12館）の社会教育施設としての役割や適切な管理運営、今後のあり方を検討する。

◆ 公民館事業計画

事業等名	開催日	会場等	内 容	対 象
高齢者講座	通 年	埴 町 公 民 館	長寿学園 (一般教養・健康生活に関すること)	60 才 以 上 の 町 民
生涯学習講座	通 年	埴 町 公 民 館	専門講師による講座 (日常生活・趣味に関すること)	町 民
自主グループ 助 成 事 業 (社会教育地域学級)	通 年	本館・地区館・ 分館	自主グループによる学習の講師派遣・謝金負担 (家庭生活・一般教養ほか)	各地区住民
埴 子 ども 教室	5 ～ 2 月	埴 町 公 民 館 台 宿 分 館 他	体験活動を通して、児童の情操教育の一助とする	埴小学校区児童
学校開放講座		町 内 小・中学校	情操教育・一般教養・健康生活に関すること	小・中学校 児童・生徒 地 区 住 民
第 6 4 回 埴 町 文 化 祭	10 月	埴 町 公 民 館 町 営 体 育 館 他	一般作品展、児童・生徒作品展、 高齢者作品展、芸能祭 他 (兼 郡児童作品展)	町 民
町民登山 (ハイキング)	未 定		登山を通して体力づくり、仲間づくり、親子のふれあいを深める	町 民
成 人 式	1月	埴 農 村 勤 労 福 祉 会 館	成人者を祝い励ます式典	新成人
埴 町 文 化 団 体 連 絡 協 議 会 活 動 費 補 助 事 業		埴 町 文 化 団 体 連 絡 協 議 会	町文化団体連絡協議会活動への 補助金交付	29 団 体
発 明 工 夫 展 補 助 事 業		埴 町 商 工 会	埴町発明工夫展への補助事業	埴 町 商 工 会
公 民 館 運 営 審 議 会	年 2 回	埴 町 公 民 館	公民館運営に関する調査審議	委 員
地 区 館 ・ 分 館 長 会 議	年 2 回	埴 町 公 民 館	公民館管理運営に関する会議	地 区 ・ 分 館 長

◆ 生涯学習関係事業計画

領域	事業名等	開催日	会場等	内 容	対 象
生涯学習の基盤	生涯学習普及啓発	年間		「広報はなわ」等を活用し生涯学習の普及啓発を図る。	
	生涯学習関連の連絡調整	年間		関係各課等の連絡調整を図る。	
	社会教育委員の会議	7月3月	埴町公民館	社会教育関係事業等について協議	
	東西白河地区社会教育委員研修会	未定	東西白河地区	社会教育事業推進のための知識、技術の習得	
	福島県社会教育会研究集会	未定	未定	社会教育の推進上の課題解決の方策及び社会教育委員の果たすべき役割についての研究協議等を行う。	
青少年教育	埴町地域学校協働本部事業	年間	町内	子どもの生きる力を図るため、学校教育との連携、融合を図り、地域の教育力を高めるため、体験活動、ボランティア活動の推進を図る。（学校支援ボランティア等）	幼・小・中・高校
	東白川子どもセンター	年間	棚倉町	子どもの体験活動の機会や家庭教育の支援に関する情報の収集、提供（情報誌「子ども広場」の発行）	幼・小学生
	クリーンふくしま清掃活動	春季 秋季	各地域	清掃活動	少年団
	自然体験キャンプ	未定	小野田自然塾	野外活動を通して、心身ともに健康な青少年の育成を図る。	小・中学生
	流灯大会時の巡回指導	8/15	町内	町内小・中・高校教師、同PTA役員により、夕刻から町内巡視をし青少年の非行防止に努める。	小中高校教師 PTA役員
	青少年の主張大会	11/1	埴町公民館	小・中・高の代表が学校、家庭、地域社会の中で日頃考えていることを発表する機会を提供する。	小・中・高校生
	はなわ探検隊	6～3月	町内外	小学生を対象に様々な自然体験や生活体験活動を通してたくましい子どもを育てる。	小学生
	体験活動ボランティア	6～3月	町内外	高校生によるボランティア活動の推進を図る。	県南地域の高校生

領域	事業名等	開催日	会場等	内 容	対 象
家庭・成人教育	子育て支援	通 年	埴町公民館	なかよしルームを開催し、情報交換や交流の場とする。 (保護者・子どもの交流)	保護者・ 就園前幼児
	子育てサポート会 研 修	年 間	埴 町 公 民 館	子育て支援に関する知識や技術を修得し、よりよい子育てや子育ての一助とする。	一 般
	教 養 講 座	年 間	こども園(幼稚園部) 笹原幼稚園	保護者会を活用した講座を行い、親子の関係を深め家庭教育学習の場を提供する。	幼稚園保護者
	授業参観等を活用した 子 育 て 講 座	年 間	小・中 学 校	次代を担う、子どもたちの育成を図るため家庭の教育力充実に向け支援を行う。保護者を対象に子育てについて学ぶ機会の提供とする。	小・中学生の 保 護 者
	就学時健診を活用した 子 育 て 講 座	11 月	小・中 学 校	保護者を対象に親子のふれあいの大切さや学習の機会を提供し家庭教育の充実を図る。	保 護 者
	女 性 団 体 研 修 会	年 間	埴町公民館外	女性団体の連絡調整を図るとともに、会員相互の研修機会を通じ女性の地位向上を図る。	町内女性団体
芸術文化・文化財	文 化 財 め ぐ り	年 間	町 内	日頃接する機会の少ない町指定文化財を見学し、文化財に対する正しい知識と関心を深める。	一般・小学生
	文化財火災防御訓練	1/25	薬 王 寺	当町の文化財を火災、その他の災害から守るため、防御訓練を行い、併せて地域住民の文化財愛護思想の高揚を図る。	埴 町 消 防 団 第 5 分 団
	文 化 講 演 会	11/23	埴 町 公 民 館	講演を聴講することにより、情操豊かな家庭環境づくりと、地域文化の振興を図る。	一 般
	美 術 館 運 営	4～11月	あぶくま高原 美 術 館	絵画や書を展示することで、美術品を鑑賞する機会を提供し、美術文化に親しむ精神を養うとともに、自ら芸術に参加し、創造する意欲を促し、町文化の振興を図る。町内外の美術愛好家や団体の作品を展示し創作できる環境を提供し美術文化の交流を図る。	一 般 小・中 学 生

◆ 生涯スポーツ事業

生涯スポーツ重点施策 生涯スポーツの推進及び体育施設の整備と適切な維持管理を行う。

生涯スポーツ関係月別行事計画

	ス ポ ー ツ 協 会	ス ポ ー ツ 推 進 委 員 会	そ の 他
4月			
5月			
6月		6/11 女性スポーツ推進委員研修会 東白川町村スポーツ推進委員研修会	
7月	7/13 福島県総合スポーツ大会 地域スポーツ大会塙町予選会 東白川町村親善球技大会 (会場 棚倉町)	7/11・12東北地区スポーツ推進委員研修会・ 県スポーツ推進委員研究大会(会場 田村市) ボウリング大会 東白川町村スポーツ推進委員	
8月	8/24 県民スポーツ県南大会 (会場 棚倉町) 8/31 町民親善球技大会 (ソフト・バレーの部)	東白川町村スポーツ推進委員研修会	
9月	9/7 町民親善球技大会 (野球の部)		9/2 B&G町水泳大会(笹原小) B&G町水泳大会(塙小) 市町村対抗福島県軟式野球大会
10月			市町村対抗福島県ソフトボール大会
11月		11/13・14全国スポーツ推進委員研究協議会 (会場 長野県)	11/16ふくしま駅伝競走大会
12月			B&Gカローリング町長杯
1月		東白川町村スポーツ推進委員研修会	
2月	東白川町村親善インディアカ大会 (会場 棚倉町)		B&Gグラウンドゴルフ大会

スポーツ教室の実施

- | | | |
|-------------|---------|-------------|
| ①アスレチッククラブ | 毎週木曜日 | 18:30～20:00 |
| ②キッズクラブ | 毎週月曜日 | 15:30～17:15 |
| ③サッカー教室 | 毎週火曜日 | 19:00～20:30 |
| ④ゴルフ教室 | 毎週月曜日 | 19:00～20:30 |
| ⑤バドミントン教室 | 毎週木曜日 | 19:00～20:50 |
| | 毎週金曜日 | 16:30～18:00 |
| ⑥グラウンドゴルフ教室 | 毎週水曜日 | 9:30～11:30 |
| ⑦カローリング教室 | 毎週金曜日 | 9:30～11:30 |
| ⑧簡単ピラティス教室 | 第1・第2木曜 | 9:30～11:30 |
| ⑨ふれあい陸上教室 | 11/21 | |

◆ 社会教育施設

No.	名 称	所 在 地	面 積 m ²	建 築 構 造	摘 要
1	埧町公民館 (S36. 4. 1制定)	大字埧字 桜木町80	1, 188. 00	鉄筋コンクリート造シー ト張2階建1棟	埧町農村環境改善 センター (S57新築)
2	常豊地区公民館 (S54. 4. 1制定)	大字常世北野 字八幡298	479. 25	鉄骨1部2階建 鉄板葺1棟	(S54新築) H25屋根塗装
3	東河内分館 (S46. 5. 7制定)	大字東河内 字矢倉3	207. 02	木造平屋・鉄板葺1棟	(H3新築) H24合併浄化槽設置
4	西河内分館 (S46. 5. 7制定)	大字西河内 字吉ノ目127	198. 74	木造平屋・鉄板葺1棟	(H2新築) H25合併浄化槽設置
5	笹原地区公民館 (S55. 10. 1より地区館)	大字川上 字堀ノ内217	184. 11 204. 00	鉄骨造平屋建 鉄骨造	(H22改築) 体育館(S56新築)
6	那倉分館 (S39. 6. 16制定)	大字那倉 字吉元97	314. 67	木造平屋・フッソ樹脂 鋼板横葺1棟	(H7新築)
7	片貝分館 (S39. 6. 16制定)	大字片貝 字五升蒔126	167. 28	木造平屋 ガルバリウム鋼板葺 1 棟	(H18新築)
	片貝地区体育館 (H24. 4. 1移管)	大字片貝 字五升蒔126	400. 00	鉄骨造	(S48新築) (H24耐震補強・改修)
8	田代分館 (S46. 5. 17制定)	大字田代 字急度内68	140. 77	木造平屋・長尺カラー鉄 板・横葺1棟	(H6新築)
9	大蔵分館 (S51. 4. 1制定)	大字大蔵 字坂本 6	105. 42	木造平屋 ガルバリウム鋼板葺 1 棟	(H20新築)
10	丸ヶ草分館 (S53. 4. 1制定)	大字田代 字家ノ前21	96. 89	木造平屋 ガルバリウム鋼板葺 1 棟	(H19新築)
11	木野反分館 (S47. 8. 2制定)	大字木野反 字才我地45-6	158. 58	木造平屋・鉄板葺1棟	(S54新築) (R2新築)
12	高城地区公民館 (H17. 4. 1より地区館) (S47. 8. 2制定)	大字植田 字坂ノ下55-1	538. 67	鉄骨平屋・長尺カラー 鋼板横葺	基幹集落センター 転用 (H7新築)
	高城地区体育館 (H25. 4. 1移管)	大字植田 字森戸25	495.00	鉄骨造	(S48新築) (H25耐震 補強・大規模改修)
13	伊香分館 (S47. 8. 2制定)	大字伊香 字下町2-2	153. 49 298. 70	木造平屋・鉄板葺1棟 鉄骨造	(S60改築) 体育室(S60新築)
14	真名畑分館 (S39. 6. 16制定)	大字真名畑 字宮田50	297. 80	鉄骨平屋建	S61体育館新築 真名畑集会所転用
			175. 55	木造平屋・鉄板葺1棟	
15	台宿分館 (S53. 12. 25制定)	大字台宿 字北原75-1	291. 49	木造平屋・鉄板瓦葺 1棟	(H5新築)
16	上石井分館 (H12. 4. 1制定)	大字上石井 字仲堀220	239. 74	木造平屋・鉄板瓦葺 1棟	(H6新築)
計			6, 335. 17		

◆ 体育施設

名 称	面積㎡	競 技 種 目 及 び 構 造	摘 要
運 動 場	18,501 (11,006)	陸上競技(200mトラック) 野球1面 ソフトボール2面	S 55 新 設
野 球 場	16,565 (10,574)	左翼91.5m 右翼92.0m 中堅108.5m	S 56 新 設
管 理 棟	199	鉄筋コンクリート造平屋建 1 棟 女子休憩室, 男子休憩室、用具室	S 57 新 設
体 育 館	3,035 (2,981)	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 一階柔道場2面 剣道場2面 トレーニング室 二階バレーボール3面 バスケットボール2面 テニス1面 バトミントン4面	S 58 新 設
テニスコート	1,424	砂入り人工芝コート2面	S 58 新 設 H 27 改 修
夜 間 照 明	4 基	ソフトボール用 1基10灯 10 k w	H 3 新 設 H25 照 明 改 修
夜 間 照 明	5 基	ソフトボール用 1基10灯 11 k w	H 3 新 設 H26 照 明 改 修
照 明	278基	全館照明LED化	R5 照 明 改 修

() 内は面の面積

所在地 埴町大字埴字桜木町54番地1・80番地

◆ 埴町B & G海洋センター

1. 所在地及び開設

所 在 地 埴町大字台宿字下川原28番地
開設年月日 昭和63年6月12日

2. 施設の概要

◇上屋付プール 幼児用プール10m×6m及びプール(ステンレス製)6コース25m×13m
◇敷地面積 5,018.28㎡ ◇延床面積 141.53㎡

3. 開所期間及び開所時間

使 用 期 間	使 用 時 間
7月1日から8月31日まで	午前9時から11時30分まで
	午後1時から4時30分まで
	午後5時から8時まで
6月20日から6月30日まで 9月1日から9月7日まで	午前9時から11時30分まで
	午後1時から4時30分まで

4. 使用料金 無 料

5. 定休日

※定休日は、月・火曜日・祝日の翌日。夏休み期間(青杣)は月曜日と祝日の翌日。
ただし、お盆期間(8/13~8/16)は夜間の部を閉所する。(8/15は毎年閉所とする)

9. あぶくま高原美術館

1 所在地及び開設

所在地 埴町大字那倉字吉元86番地2
開設年月日 平成16年4月1日

2 施設の概要

構造 木造2階建
面積 床面積 499.09㎡

10. 学校給食センター

1 所在地及び開設

所在地 埴町大字竹之内字草田12番地
開設年月日 昭和47年8月28日
改築年月日 平成27年6月8日

2 施設の概要

面積 816.28㎡

11. 教育関係団体名簿

◆ 教育委員会

教育長 秦 公 男
教育委員 山本津也子 教育委員 大 縄 剛
(教育長職務代理者)
教育委員 藤 田 和 宣 教育委員 小野 亜 希 子

◆ 社会教育委員・公民館運営審議会委員（令和7年4月1日から令和9年3月31日まで）

委員長 芳賀とし子 (元埴町婦人会長)
副委員長 吉田 昌 弘 (元埴町商工会青年部長)
委員 白坂 正 明 (元埴中学校PTA会長)
〃 鈴木 恵 美 子 (英語教室代表)
〃 稲川 竜 寿 (埴小学校長)
〃 佐藤 克 浩 (笹原小学校長)
〃 石田 富 加 志 (埴中学校長)

◆ 図書館協議会委員 (令和6年4月1日から令和8年3月31日まで)

委 員	宮 崎 敏 子	(元図書館長)
〃	石 井 英 子	(人形劇サークル そよかぜ代表)
〃	稲 川 竜 寿	(塙小学校長)
〃	佐 藤 克 浩	(笹原小学校長)
〃	高 萩 美 紀子	(塙中学校 教諭)
〃	藤 田 智	(はなわこども園長)

◆ 文化財保護審議会委員 (令和5年10月1日から令和8年9月30日まで)

会 長	星 仁 子
副 会 長	金 澤 英 明
委 員	深 谷 章
〃	金 澤 圭 一
〃	藤 田 隆 美

◆ 学校給食センター運営審議会委員

○小・中学校長(1号委員)

塙 小 学 校 長	稲 川 竜 寿
笹 原 小 学 校 長	佐 藤 克 浩
塙 中 学 校 長	石 田 富 加 志

○小・中学校保護者代表(2号委員)

塙小父母と教師の会 会 長	割 貝 直 輝
笹原小PTA副会長	鈴 木 貴
塙中PTA副会長	高 久 譲 二

○ 学識経験者(3号委員)

一般財団法人 天領の郷はなわ 道の駅はなわ 駅長 佐 藤 光 一

◆ 地域学校協働本部協議会委員 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

委員長	小野浩	(埧町社会福祉協議会 事務局長)
副委員長	小室由紀	(はなわこども園 主幹教諭)
委員	倉重敏行	(棚倉森林管理署 次長)
〃	渡邊松吉	(埧町区長連合会 会長)
〃	菅野詩織	(埧中学校 教諭)
〃	半谷彰啓	(埧小学校 教諭)
〃	佐藤克浩	(笹原小学校 校長)
〃	佐藤克浩	(笹原幼稚園 園長)
〃	金澤幸子	(はなわこども園 主幹保育士)
〃	石井英子	(地域学校協働活動推進員)
〃	本多史子	(地域学校協働活動推進員)

◆ 地域学校協働活動推進員 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

石井 英子
本多 史子

◆ 地区公民館長及び分館長

常豊地区公民館長	下 重 訓 男	町公民館那 倉分館長	小 峰 栄 良
笹原地区公民館長	鈴 木 勝 弘	〃 片 貝分館長	八 幡 正 寿
高城地区公民館長	金 澤 英 明	〃 木野反分館長	小 松 俊 昭
町公民館西河内分館長	根 本 富 博	〃 台 宿分館長	和 知 辰 也
〃 東河内分館長	藤 元 秀 蔵	〃 伊 香分館長	鈴 木 広 幸
〃 丸ヶ草分館長	藤 田 正 美	〃 真名畑分館長	鈴 木 伸 郎
〃 田 代分館長	鈴 木 正 太 郎	〃 上石井分館長	星 正 一
〃 大 蔵分館長	鈴 木 和 弘		

◆ スポーツ推進委員 (任期：令和7年4月1日から令和9年3月31日まで)

No	役職名	氏 名	No	役職名	氏 名	No	役職名	氏 名
1	会 長	菊池 一裕	6	委 員	星 浩 章	11	委 員	宮 脇 望
2	副会長	下重 寿徳	7	委 員	大瀧 貴弘	12	委 員	添田 陽斗
3	副会長	高久 譲二	8	委 員	上妻 禎宜			
4	委 員	菊池 敏幸	9	委 員	芳賀 成明			
5	委 員	阿久津睦子	10	委 員	石 井 安 彦			

◆ スポーツ協会役員 (任期：令和6年4月1日から令和8年3月31日まで)

役職名	氏 名	所 属	役職名	氏 名	所 属
会 長	白石 憲男	埴町ソフトボール協会	監 事	松本 光春	埴 野 球 連 盟
副会長	金澤 正行	大畑スポーツ協会		増子 孝広	元スポーツ推進委員
	石黒 由男	インディアカ協会	幹 事	海野 芳洋	生涯学習課
				藤元 孝典	生涯学習課
				青砥 敬之	生涯学習課

◆ 体育協会加盟団体

競 技 団 体

No	団 体 名	代 表 者 名	No	団 体 名	代 表 者 名
1	塙 野 球 連 盟	松 本 光 春	4	インディアカ協会	石 黒 由 男
2	塙町ソフトボール協会	佐 藤 健 吾	5	塙町グラウンドゴルフ協会	渋 谷 文 雄
3	塙町ゲートボール協会	阿 部 重 秋			

競 技 ク ラ ブ

No	団 体 名	代 表 者 名	No	団 体 名	代 表 者 名
1	塙バレーボール愛好会	中 井 由 美 子	3	はなわゲートボール愛好会	村 田 奈 緒 美
2	塙ソフトテニスクラブ	佐 藤 要 一			

ス ポ ー ツ 少 年 団

No	団 体 名	代 表 者 名	No	団 体 名	代 表 者 名
1	スポーツ少年団	鈴 木 サ キ 子			

地 区 体 育 協 会

No	団 体 名	代 表 者 名	No	団 体 名	代 表 者 名
1	塙一区体育協会	休 止	19	田代体育協会	休 止
2	塙二区体育協会	小 室 敏 之	20	大畑スポーツ協会	金 澤 正 行
3	塙三区体育協会	荒 川 英 俊	21	大蔵体育協会	八 木 孝 光
4	塙四区体育協会	石 井 貴	22	那倉体育協会	休 止
5	塙五区体育協会	大 森 淳 一	23	片貝スポーツ協会	八 幡 正 寿
6	塙六区体育協会	藤 田 英 留	24	湯岐体育協会	鈴 木 学
7	上渋井体育協会	白 坂 武 久	25	木野反体育協会	近 藤 武 志
8	堀越体育協会	休 止	26	前田体育協会	休 止
9	西河内体育協会	小 松 昭	27	川上一区体育協会	須 藤 幸 彦
10	東河内体育協会	松 本 義 秋	28	川上二区体育協会	佐 川 新 一
11	水元体育協会	休 止	29	川上三区体育協会	休 止
12	八 幡	佐 藤 要 一	30	川上四区体育協会	休 止
13	赤坂体育協会	休 止	31	上石井スポーツ協会	小 松 巖
14	中野体育協会	休 止	32	稲沢体育協会	金 澤 真 治
15	竹之内体育協会	大 森 広 司	33	台宿体育協会	有 坂 修 一
16	板庭体育協会	休 止	34	伊香体育協会	鈴 木 幸 志
17	中塚体育協会	休 止	35	植田体育協会	吉 成 一 弥
18	山形体育協会	休 止	36	真名畑体育協会	休 止

◆ 文化団体連絡協議会加入団体

(令和7年5月現在)

種 別	団 体 名	会 員 数	代 表 者 名
舞 踊	ダリア・レクダンスクラブ	5	白坂 チヨ
	太極拳 サークル塙	14	三森 和代
	アロハ・はなわ	9	神永 トク
	塙町レクリエーションダンス協会	88	遠藤 勢子
	塙同心会	9	三森 秀茂
	エンジョイエアロビクス	16	鈴木 良子
	民舞さくらの会	13	神永由美子
音 楽	八溝流吟詠会塙支部	5	藤田 良子
	コーラスはなわ	11	金澤 範子
	月見草歌謡教室	9	荒川 マキ
	はなわ歌謡教室	4	石川シヅ子
	はなわ篠笛愛好会	12	緑川 喜輝
	塙祭ばやし保存会	32	緑川 喜輝
	琴音会	7	鈴木ヒロコ
	オカリナポエム	10	本橋美恵子
	森令子歌謡教室 たんぽぽの会	5	蓮田 幸子
	エイサー太鼓愛好会	8	藤田 洋子
	笑美の会	4	下重 春江
美 術	折り紙愛好会	10	多勢 麗子
	清水書道会	22	鈴木 清文
	ラ・ベルフルール	11	鈴木 純子
	太陽書道教室	50	神永 利一
文 学	塙短歌会	9	青木 一
	糸瓜俳句会	10	遠藤 陽子
生 活・ 技 術	塙将棋愛好会	10	羽田 宗春
	塙囲碁クラブ	9	穂積美知男
	表千家流 茶道 佳風会	15	石井 正子
	塙町山野草愛好会	11	穂積美知男
	小原流 華道 秋桜会	18	鈴木恵美子
計	29団体	436	

12. 教育委員会職員

【教育委員会事務局】 塙町大字塙字大町3丁目21番地

学校教育課 ☎ 43-4050 Fax 43-1883

学校教育課長 菊池 和弘
 学校教育課長補佐 薄井 和憲
 こども支援室長 吉成 美和
 指導主事 (任)

◇管理係

係長 (兼) 薄井 和憲
 主査 (兼) 金澤 康平
 主任主事 上妻 広明

◇学校教育係

主幹兼係長 松本 麻子
 主査 金澤 康平

◇こども支援室

主任主事 藤井 大地
 専門員 緑川 房江

教育指導員 (任) 鈴木 浩子
 スクールソーシャルワーカー (任) 鴻巣 麻里香

生涯学習課 ☎ 43-2644 Fax 43-4433

生涯学習課長 鈴木 サキ子

◇生涯学習係

副主幹兼係長 海野 芳洋
 主任主事 松本 静香

◇生涯スポーツ係

係長 (兼) 海野 芳洋
 主査 藤元 孝典
 主任主事 青砥 敬之

【公民館】 塙町大字塙字桜木町80番地

☎ 43-0320 Fax 43-4433

館長 (兼) 鈴木 サキ子

◇公民館係

主幹兼係長 鈴木 明子

【体育館】 塙町大字塙字桜木町80番地

☎ 43-2644 Fax 43-4433

【海洋センター】 塙町大字台宿字下川原28番地

☎ 43-3192

【あぶくま高原美術館】 塙町大字那倉字吉元86番地2

☎及びFax 42-2510

館長 (兼) 鈴木 サキ子

【図書館】 塙町大字塙字栄町68番地6

☎ 43-0808 Fax 43-4900

館長 (兼) 鈴木 サキ子

係長 (兼) 鈴木 明子

【学校給食センター】 埧町大字竹之内字草田12番地 ☎ 43-0188 Fax 57-8228

所 長（兼） 菊 池 和 弘

副主幹兼係長 神 永 亘

栄 養 技 師（県） 鏡 味 柚

【はなわこども園】 埧町大字埧字材木町70番地10 ☎ 57-8700 Fax 57-8701

園 長 藤 田 智

副 園 長 八 幡 昌 江

◇保育部

主 幹 保 育 士 金 澤 幸 子

専門主任保育士 緑 川 静 香

専門主任保育士 金 澤 慶 子

専門主任保育士 下 重 幸 恵

保 育 士 亀 山 陽 菜

◇幼稚部

主 幹 教 諭 小 室 由 紀

専門主任教諭 高 橋 美 貴 子

専門主任教諭 藤 田 郁 美

専門主任教諭 小 池 裕 子

教 諭 金 子 侑 莉

教 諭 久 保 田 祐 以

教 諭 岡 部 友 香

◇こども園管理係

係 長（兼） 八 幡 昌 江

主 任 保 育 士 藤 元 果 歩

【笹原幼稚園】 埧町大字川上字馬場57番地 ☎ 43-0601 Fax 57-6201

園 長（兼） 佐 藤 克 浩

専門主任教諭 鈴 木 美 智 子

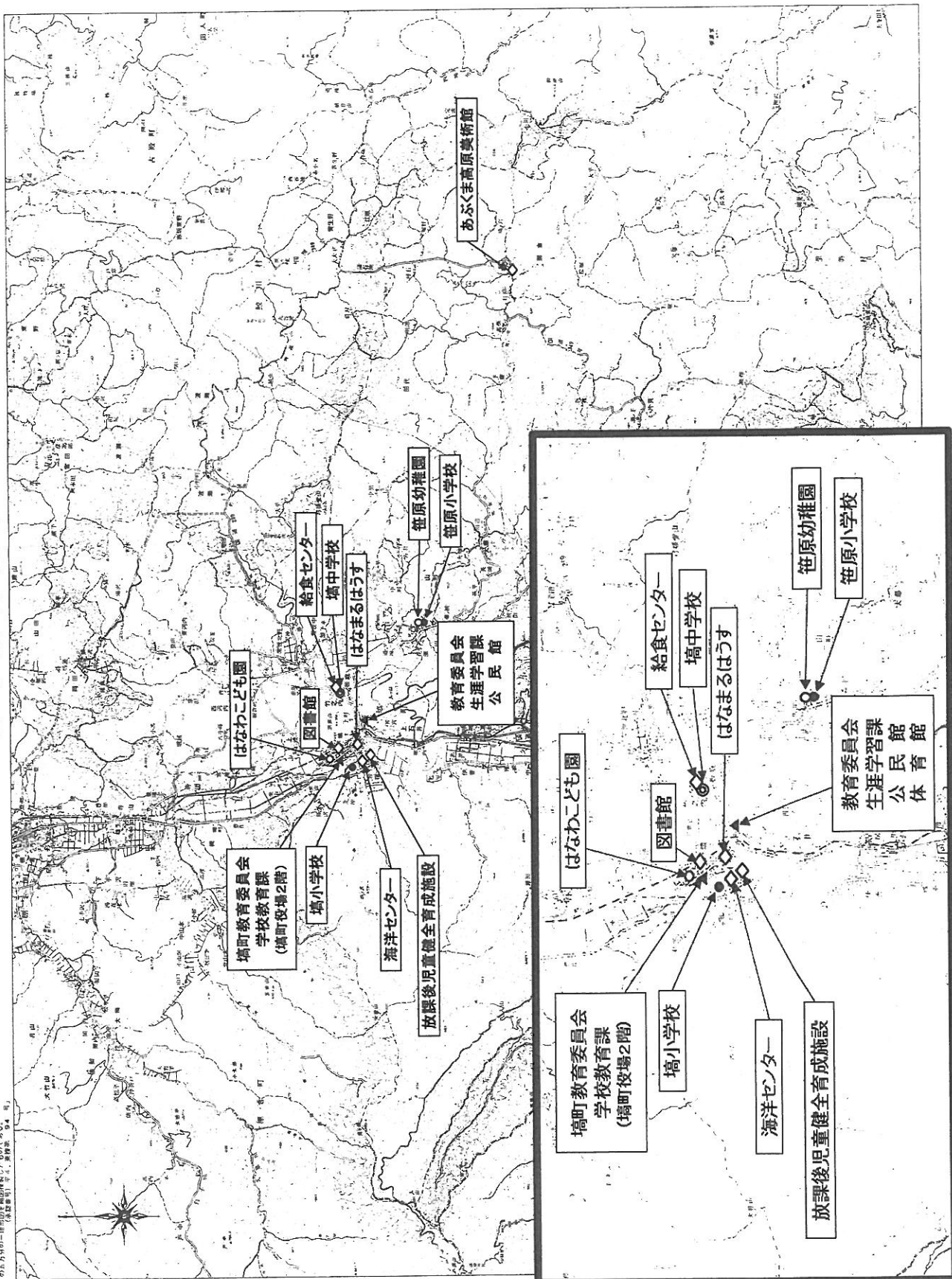
教 諭 鈴 木 香 穂

【学童保育（放課後児童健全育成事業施設）】 学童保育指導員

【学 童 保 育（笹原小学校）】 学童保育指導員

【はなまるはうす（子ども第三の居場所）】 支援補助員

この地図は建設省国土地理院表の承認を経て同院発行の五万分の一地形図を縮小複製したものである。
(承認番号) 平4、測推第 94 号



▲	教育委員会
●	小学校
◎	中学校
○	二斗も園・幼稚園
◇	関係施設

100 000

